

令和元年度 なかいずみ学府 グランドデザイン

<子どものよさ>
 明るく素直で、物怖じせず、人なつこい。異学年の仲がよい。

<子どもの課題>
 学力の二極化の傾向が強く、学ぼうとする意欲も個人差が大きい。中1ギャップ、不登校や問題行動が少なからずあり、子どもの健全な育成の妨げとなっている。

《なかいずみ学府の育てる子供像》

- | | | |
|--|---|---|
| ① 「あなたもいいね」
「惻隱」
「あなたは一人で
はない」
(他者受容)
(他者への信頼感) | ② 「わたしっていいな」
「矜持」
「あなたはあなたの
ままでいい」
(自己受容)
(自尊感情) | ③ 「みんなのために」
「堂々」
「あなたには力がある」
(自己有用感)
(貢献できる力の自覚)
(存在感) |
|--|---|---|

<静岡県「有徳の人づくり」>
 1. 自らの資質・能力を伸長し、個人として自立した人
 2. 多様な生き方や価値観を認め、人との関わり合いを大切に
 3. 社会の一員として、よりよい社会づくりに参画し、行動する人

<磐田市の目指す教育>
 ふるさとを愛し、未来をひらく、心豊かな磐田市民

なかいずみ学府の教育目標

つながり(学校・地域・時間)の中で、「生きる力」を育てる

令和元年度の重点目標

9か年で育成する資質・能力を明確化し、指導をつなげていく

キーワード：「 つながる力 」

【確かな学力】

1 学び合う授業づくり

～主体的で対話的で深い学びへ授業改善～

- 子どもの学びの姿から授業改善を進める
- 授業参観による教員交流
- 中学校教員の小学校入り込み授業
- 小中、小中の教科の接続(見方・考え方)
- 9年間を見通した学び(学習のきまり Nスタイル)
- 評価が変わる → 授業が変わる

2 基礎学力の定着・学習習慣の確立

- 「学力」の定義を共有化する
- 中学校教員と学級担任による小学校(算)のTT授業実施

3 家庭学習の量や方法について9か年のつながり

- 授業方法・評価方法の開発

4 学びに向かう意欲の向上・持続

- 中学とのつながりを意識した授業改善

5 地域の人・もの・ことから学ぶ

- 生活科・総合的な学習の時間の学びの接続
- 地域の資源(人・施設)を活用する。連携・協働

【豊かな心】

1 基本的な生活習慣の定着

- 小中のつながりをもった基本的な生活習慣の定着
 - ・ あいさつ 時間 清掃
 - ・ 「笑顔」と「ありがとう」によるコミュニケーション
- 合同学校保健委員会兼PTA教育講演会の実施
 - ・ 小中のつながりをもった家庭生活の啓発

2 豊かな心を育むための取組

- 子どもに付き、子どもの心に寄り添う生徒指導
 - ・ 9か年を見通した不登校問題の対策
 - ・ 教育相談
- 子どものニーズに応じた特別支援教育の推進
 - ・ UD インクルージョン教育 交流箱

3 学校行事等をととした子どもの交流

- 児童会と生徒会活動…挨拶運動、ボランティア活動
- 歌声を聴いたり一緒に歌ったりする合唱コンクール
- 課外活動・部活動を通じた交流、学び合い
- 運動会と体育大会 よさこいソーラン節
- 職場体験学習をととした児童生徒間交流
- 小中協働による観音山宿泊体験活動

9か年の
学びと育
ちに責任
をもつ

学校風土
向上作戦
ありがとう
深呼吸
Nスタイル

《学校(教員)の共働・連携》

子ども理解・指導をつなげる

- 小中連絡会
- 一中総務会への小学校教員参加

子ども親や授業観を共有し、
教師間のつながりを深める
合同授業研修会の開催

《地域との連携》

地域資源の活用 連携協働

- 学習参加 地域行事への参加
- 各種活動の支援

一貫教育部会の開催

- 学習部
- 生徒指導部
- 特別支援教育部
- 特別活動部
- 教育課程部
- 養護教員部
- 事務部

合同学校保健 委員会兼PTA 教育講演会

生徒指導や事務の連携

- 一中総務会への参加
- 定期的な事務連絡会の開催
- SSWの活用

なかいずみ学府協議会の設置

- 各学校協議会組織を生かした地域との連携
- 地域の方による学習支援の推進

学府合同引き渡し訓練の実施

- 災害に備えた3校合同の訓練

【共働・連携】

教育の質を向上させる取組

働き方改革(業務内容の精選)

意識改革

魅力ある学校(職場)づくり